

令和5年度
事業評価書

厚生部 環境課

令和5年度 事業評価書

事業概要 住民と行政の協働による環境美化と地域環境の保全に努めます

担当課 環境課
環境保全係 内線524

予算科目	4 款	1 項	3 目	1 事業	環境保全対策事業費									
予算額	26,163千円			財源内訳	国庫支出金	12,763千円	県支出金	5,608千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	7,792千円
決算額	23,702千円			財源内訳	国庫支出金	2,254千円	県支出金	3,407千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	18,041千円

計画 (PLAN)

主な事業	環境保全対策事業	環境保全啓発事業
事業内容	生活環境改善事業 地下水位調査 水質調査 環境美化清掃活動 地区一斉清掃ごみ収集運搬 合併処理浄化槽設置推進	環境美化清掃活動啓発 緑のカーテン事業 環境学習推進事業
基本施策① ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策② ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策③ ※①	4-4 持続可能な行財政運営	4-4 持続可能な行財政運営
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	環境保全対策事業	環境保全啓発事業
予算額	23,326,000円	2,835,000円
決算額	20,980,147円	2,721,854円
財源 (一般財源)	15,956,576円	2,083,720円
(その他)	5,023,571円	638,134円
執行率	89.9%	96.0%
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 水質検査 7箇所 (2回) 環境美化清掃活動 4回実施 地区一斉清掃ごみ運搬 10地区 (回収量 12,640kg) 合併処理浄化槽設置 30基 	<ul style="list-style-type: none"> 緑のカーテン事業 公共施設設置 7カ所 町内協力者配布 120世帯 環境学習推進事業 環境共育推進事業 2事業実施 町自然観察会 1回実施

評価 (CHECK)

事業指標	汚水処理人口普及率	緑のカーテン事業
目標値	45.5%	120世帯
実績値	45.7%	120世帯
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	目標を達成することができたが、県平均 (R4:92.8%) を下回っている。	配布資材の充実を図り目標の120世帯を達成した。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	汚水処理人口普及率県平均93%を達成するためには、今後約3,600基の合併処理浄化槽を普及させる必要があります。計画完了までに100年以上かかります。	先着順にて緑のカーテンの資材を希望者に無料配布しましたが、予定していた120世帯分は数日で定員を超えており、希望者全員に配布できませんでした。
改善・対応策	単独浄化槽等からの転換については補助金を増額しても設置基数が増えていません。このため現在の補助事業の継続以外に公共浄化槽 (市町村設置型) の検討を令和6年度中に行います。	令和6年度の実施に際しては、配布物の内容を見直し、今年度を超える130世帯に配布を行います。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

環境衛生対策を図るため、不法投棄ごみの対策及び食用廃油の回収、狂犬病予防接種と犬の登録を実施します

担当課 環境課
環境衛生係 内線523・525

予算科目 4 款 1 項 3 目 2 事業 環境衛生狂犬病対策事業費

予算額 1,146千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 206千円

決算額 1,114千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 919千円 一般財源 195千円

計画 (PLAN)

主な事業	環境衛生狂犬病対策事業	
事業内容	食用廃油回収事業 不法投棄ごみ等対策事業 はち防護服の貸出し事業 犬の鑑札交付事業 狂犬病予防注射済票交付事業	
基本施策① ※①	3-7	心と体安らぐ自然・住環境
基本施策② ※①	1-1	地域で大切に育てる子育て環境
基本施策③ ※①	4-4	持続可能な行財政運営
重点政策 ※②	① 2 ③	

実施 (DO)

主な事業	環境衛生狂犬病対策事業	
予算額	1,146,000円	
決算額	1,114,315円	
財源 (一般財源)	194,366円	
(その他)	919,949円	
執行率	97.2%	
事業実績	登録頭数 1,047頭 狂犬病予防注射接種頭数 875頭	

評価 (CHECK)

事業指標	狂犬病予防注射接種率 (令和5年2月末現在83.5%)	
目標値	86%	
実績値	83.5%	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	R5年度前半における接種率は上昇したものの、後半での未接種者への周知が不足し、集団接種でない接種率が伸び悩みました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	狂犬病の国内発生については、昭和31年を最後に発生していないことから、接種に対する意識が低くそもそも登録すらしていない犬や、狂犬病予防注射をしていない未接種犬が多数存在していると言われてます。	
改善・対応策	日本は狂犬病清浄国であるものの全世界では狂犬病は撲滅されておらず、狂犬病がまん延する可能性があることを広報し、畜犬登録と予防注射の必要性を周知していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

海岸漂着物の清掃や篠島、日間賀島のごみ処理と施設の維持管理を行います

担当課 環境課
環境衛生係 内線523・525

予算科目 4 款 2 項 1 目 1 事業 ごみ処理業務費

予算額	88,016千円	財源内訳	国庫支出金	2,507千円	県支出金	16,066千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	69,078千円
決算額	73,816千円	財源内訳	国庫支出金	687千円	県支出金	8,876千円	町債	0千円	その他	65千円	一般財源	64,188千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	離島ごみ処理施設維持管理事業	海岸漂着物等地域対策推進事業
事業内容	日間賀島最終処分場汚水処理施設管理業務 離島最終処分場管理業務 日間賀島最終処分場汚水処理施設維持修繕 ダイオキシン類排出実態調査 離島旧焼却施設解体調査業務（新規） 日間賀島最終処分場覆土工事（新規） 離島事業系ごみ収集運搬（島外搬出）	住民や観光客の憩いの場となっている海水浴場等に漂着したごみ対策として、定期的に海岸清掃を実施し、海岸及び自然環境の保全に努めます。
基本施策① ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	2-4 何度も訪れたい観光・交流
基本施策③ ※①	4-4 持続可能な行財政運営	1-1 地域で大切に育てる子育て環境
重点政策 ※②	1 2 ③	① ② ③

主な事業	離島ごみ処理施設維持管理事業	海岸漂着物等地域対策推進事業
予算額	75,547,000円	12,469,000円
決算額	63,073,503円	10,742,759円
財源（一般財源）	62,320,558円	1,866,759円
（その他）	752,945円	8,876,000円
執行率	83.5%	86.2%
事業実績	○関連施設の適正管理 ・旧篠島最終処分場 ・日間賀島最終処分場 ・日間賀島最終処分場汚水処理施設 ○日間賀島最終処分場覆土工事	○海岸漂着ごみの回収 回収期間：令和5年4月～令和6年2月 回収量：85,050kg

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	最終処分場放流水ダイオキシン類排出実態調査	海岸漂着物等地域対策推進事業の実施
目標値	10pg-TEQ/l以下	11か月
実績値	0.018pg-TEQ/l	11か月/12か月
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	最終処分場汚水処理施設の管理費を抑制するため、日間賀島最終処分場の廃止に向けた覆土工事を行いました。	4月から2月にかけて漂着ごみの回収を実施しました。 漂着ごみを回収でき、きれいな海岸が維持できました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

課題	最終処分場廃止については、放流水の水質が安定するまで汚水処理施設を稼働させる必要がありますが、廃止が遅れば遅れるほど維持修繕に多額の経費を要するため早期に廃止します。	漂着ごみの収集運搬及び処理費については交付金を活用しており、前年度処理実績により申請を行うことから、漂着ごみが大量に発生したときには処理仕切れないごみが海岸に残ります。
改善・対応策	現在の最終処分場の水質は安定していることから、今後も検査結果を注視することで水質の安定化を図り、最小限の修繕にとどめることで経費の縮減を図ります。	年度途中で漂着ごみの発生見込量を精査し、海岸漂着物追加要望調査を提出することで、町の経費負担を削減します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

適切なごみの収集及びごみ減量化のため、指定ごみ袋の作成販売、エコステーションの運営をします。

担当課 環境課
環境衛生係 内線523・525

予算科目

4 款 2 項 1 目 2 事業 ごみ減量収集対策事業費

予算額	27,787千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	23,953千円
決算額	20,097千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	3,469千円	一般財源	16,628千円

計画 (PLAN)

主な事業	ごみ収集対策事業	ごみ減量化対策事業
事業内容	指定ごみ袋作成事業 小動物死骸処理事業 ごみ集積所整備事業 広域環境センターごみ運搬費補助事業	古紙・びん等回収促進事業 エコステーション事業 生ごみ堆肥化容器等設置奨励補助 生ごみ処理機(キエーロ)導入モデル事業(新規)
基本施策① ※①	3-7 心と体安らぐ自然・住環境	3-7 心と体安らぐ自然・住環境
基本施策② ※①	1-1 地域で大切に育てる子育て環境	1-1 地域で大切に育てる子育て環境
基本施策③ ※①	4-4 持続可能な行財政運営	4-4 持続可能な行財政運営
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	ごみ収集対策事業	ごみ減量化対策事業
予算額	21,496,000円	6,291,000円
決算額	15,232,112円	4,865,142円
財源(一般財源)	12,662,012円	3,965,598円
(その他)	2,570,100円	899,544円
執行率	70.9%	77.3%
事業実績	○指定ごみ袋作成 可燃45ℓ:36.5万枚 30ℓ:17.5万枚 15ℓ:3万枚 ミックスペーパー30ℓ:1.5万枚	○古紙・びん等回収 実施団体:6団体 回収量:218,440kg ○エコステーション事業 開設場所:2か所 回収量:184,630kg ○生ごみ処理機(キエーロ)導入モデル事業

評価 (CHECK)

事業指標	家庭系ごみの1人1日当たりごみ量 (R9目標510g)	家庭系ごみのリサイクル率 (R9目標30.7%)
目標値	539g	29.4%
実績値	524g (速報値)	27.6% (速報値)
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	地域のサロンにてごみ分別講座を開催したほか、産業まつりや福祉敬老フェアで分別のPRを行いました。	生ごみを減らすためにコンポスト購入等の補助の他、キエーロの普及に向けたモニター調査を実施しました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	令和4年度のごみ組成調査では家庭系可燃ごみの中にはプラスチック製容器包装が12.05%、ミックスペーパーが5.77%含まれていることから分別を徹底し、家庭ごみの減量化を更に進めます。	家庭から出る可燃ごみの重量の49%が生ごみであり、全国平均の33%に対して多いことです。
改善・対応策	ごみの分別の徹底が経費の縮減にもつながることから、各家庭で簡単に始められる分別の方法を広報紙や町公式HPでPRしていきます。	生ごみを減らすためにコンポスト購入等の補助の他、R5でモニター調査を実施したキエーロについて新たに購入補助を行います。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討